

企画総務

課 設置条例

Q 福祉の施策を統合することについて、住民の利便性は向上するのか。

A 窓口が一つになるのでわかりやすくなる。

Q 新たに総合福祉係を設置するが、事務の内容は。

A 福祉課の筆頭的な立場としての事務になる。

Q 福祉事務を一つの課に集めた具体的な考え方は。

A 統合して一つの課で対応し、効率の良いものに

つづく。

Q 国民健康保険の事務は住民課に移るわけだが、国保の疾病予防対策はどちらの課で対応するのか。

A 補助金の関係もあり、住民課で対応する。



手数料条例

Q 印鑑登録証手数料を200円とした根拠は。

A 印鑑登録証の実費単価とした。

Q 1年間の印鑑証明発行件数は。

A 年間約2,000件発行している。

Q 良質住宅新築認定申請に係る手数料が廃止になるが過去に認定したものはあったのか。

A 認定したものはない。

各会派による政務調査報告

町議会では、議員活動の資質向上をねらいとし各会派において、他自治体の取り組み実態を視察調査しながら研鑽に努めています。

『町民協働による町づくり』

長野県坂城町

昨年11月15日民主党、公明党、緑の会の3会派は政務調査で長野県坂城町（人口1万6千人）役場を訪れ、自立の町づくりについて研修しました。平成11年に当時の助役から町長に就任した中沢町長は地域の事情から合併することなく、自立した町を築くことを提言して現在2期目です。

坂城町の世帯数は5千500、約100戸あたり1名の割合で委員を選び、職員2名を加えて55人の合議体を組織したことからGOGO機構と名づけました。

発足当初には全体会で政策提言項目について自由な議論の末、産業、環境、教育、行政改革、福祉の5分野が決定されました。

そして、このうちまず取り組むべきものとして産業、環境、教育の3分科会が構成され、30回以上上のグループでの検討を経て平成16年9月に提言が発表されました。中には今年度に一部予算化され実践されたものもあり、町民の多くの声を政策に活かす確かな試みとして当町の参考になるかと思えます。



坂城町役場

